

授業科目

専門舞踊I

| | | | | |
|----------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名 中島 由梨 | 対象学年 | 4 | 対象学科 | スポ |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| | | ◎ | ○ | ◎ |

授業の概要

ダンスの特性である「おどる」「つくる」「みる」を体験し、実際に様々な練習を積み重ねることで基礎・応用の段階を踏み、一つの作品をつくる最終形態まで体験する。

授業の目的

ダンスの実技力を高めるために、バレエテクニック・モダンテクニックの基礎を中心に習得し、「技術力」と「創作力」を身につけることができる。

学習目標

- 1、ダンスにとって必要な基礎的な動きを習得することができる
- 2、基本の動作が一連の動きの中に組み込まれていく過程を理解し活用することができる
- 3、基本動作や創作方法を活用して組み立て、ひとつの作品の形に応用することができる

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|--|--------------|-------|
| 1 | オリエンテーション | 講義 | 中島 由梨 |
| 2 | バレエの基礎1 基本ポジション、基本動作 | 実技 | 中島 由梨 |
| 3 | バレエの基礎2 基本動作と基本ステップ | 実技 | 中島 由梨 |
| 4 | バレエの基礎3 アンシェヌマ | 実技 | 中島 由梨 |
| 5 | モダンテクニック1 コントラクションとリリース | 実技 | 中島 由梨 |
| 6 | モダンテクニック2 モダンテクニックを生かしたムーブメント | 実技 | 中島 由梨 |
| 7 | 即興表現1 コンタクトインプロビゼーション | 実技 | 中島 由梨 |
| 8 | 即興表現2 様々な刺激を手掛かりに即興的に動く | 実技 | 中島 由梨 |
| 9 | 作品創作法1 「音」「もの」「イメージ」「動き」などの手掛かりから発展させた創作方法 | 実技 | 中島 由梨 |
| 10 | 作品創作法2 「間」や「エリア」の制限を加えた創作方法 | 実技 | 中島 由梨 |
| 11 | 作品創作法3 隊形変化を生かした創作方法 | 実技 | 中島 由梨 |
| 12 | グループ作品創作 チーム決めとテーマ決め | 実技 | 中島 由梨 |
| 13 | グループ作品創作 | 実技 | 中島 由梨 |
| 14 | グループ作品創作 | 実技 | 中島 由梨 |
| 15 | ソロ作品発表会、まとめ | 実技 | 中島 由梨 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|-----------------------|-------------|--------|-------|--------|-----|
| 教科書 | | | | | | |
| 参考書 | ダンサーなら知っておきたい「からだ」のこと | 水村真由美 | 大修館書店 | 2008年 | | |
| | ダンス創作テクニック | ジャクリーンM・スミス | 大修館書店 | 1984年 | | |
| | ダンスのかがく | 水村真由美 | 秀和システム | 2013年 | 1,500円 | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

授業態度、ソロ発表会における評価点（技術力、創作力、表現力）をもって評価する。
誠実に学ぶ姿勢と、履修期間における伸びしろを重点的に評価する。

履修上の留意点

バレエ授業の日は、身体のラインがはっきりとわかる服装で臨むこと。授業外の予習・復習を欠かさず行うこと。

オフィスアワー・連絡先

質問のある人は第1・第3水曜日昼休みにO棟516合同研究室まで。
もしくはnakajima@nuhw.ac.jpまでご連絡ください。